



News Release

03 - D - 374

2003年9月1日

JCR格付け先に対する「資産流動化・証券化に関するアンケート」 結果の公表について

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下の通り格付け先の日本企業（一部金融機関を除く）に対する「資産流動化・証券化（以下、「流動化」）に関するアンケート」を実施し、その結果を公表しましたのでお知らせします。

【調査の趣旨】

今般、JCRでは格付け先の事業会社に対し、流動化についての取組み状況および見解、要望等を調査することを目的として流動化に関するアンケートを実施した。アンケートの対象先は、一部金融機関等を除く全格付け先682社であり、そのうち414社（約60%）の企業から有効な回答を得た。

【調査結果概要】

本アンケートより得られた、主な結果は以下の通りである。

流動化に関しては、7割以上の企業が何らかの検討を行ない、5割近くの企業が実施している。

直近1ヶ年の流動化実施金額を、記入いただいた企業の数値のみを合計しても5兆円を越える金額となった。

業種別の実施率には多少のバラツキはあるものの、実施企業はほぼ全業種に広がっている。企業の格付け別の流動化実施率はBBB格の企業が最も高い結果となったが、その一方でAA格以上の高格付け企業も少なからず流動化を実施しているという事実も見受けられた。

流動化の対象資産としては、手形・売掛金債権を対象したものが最も実績が多く、次いで不動産、その他金銭債権となっている。手形・売掛金債権については製造業中心に全業種が流動化を実施しており、そのうち7割近くが、金融機関がスポンサーとなるABCプログラムを活用したことがあるとの結果であった。貸付金・リース料債権等その他金融資産については金融関連業種の偏りがあるものの、一部小売業・製造業等にも実績が見られ、また不動産については、3割に近い企業が何らかの検討を行なっている一方、そのうちの約半数が「検討の結果、不採用」と回答している。

流動化を実施した企業の目的としては、「資金調達多様化」と「資産のオフバランス化」が同程度の割合であげられており、その結果については9割近くが有効だったとしている。

一方で「実施したが有効でなかった」と回答または「検討したが取止めた」と回答した企業は、その理由として1にコスト、2に事務負担が課題としている。なお、流動化に関する情報開示に積極的な企業は少数派であった

企業自身のバランスシート上の課題を問う設問に対しては、総資産、負債の圧縮を回答する企業が多く、資金調達上の課題については、多様化およびコスト低減をあげている。こうした課題に対する意識は流動化実施企業ほど強いという結果が見受けられた。

1

当社の格付けは、投資家に対して信用リスク情報を提供するものであり、個別債券等の購入、売却、保有を推奨するものではありません。また、格付けは原則として発行者から対価を受領して行っております。

※無断コピー・転送は固くお断りします。

株式会社 日本格付研究所

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町21番7号
兜町ユニ・スクエア

<情報提供電子メディア（検索コード）>

BLOOMBERG（和文：JCRA / 英文：JCR） REUTERS（EJCRA）
QUICK（和文：QR / 英文：QQ） TELERATE

<お問い合わせ先>

TEL：03-5695-2573 FAX：03-5695-2582 担当：情報部
<http://www.jcr.co.jp>



News Release

これらの課題に対する解決策として8割近くの企業が流動化を有効としているものの、内6割の企業が流動化には課題も多いとの回答があった。

企業の流動化に関しては、アレンジャーの関与する場合が大半であり、また流動化を含めた財務・資金調達上の課題に対しては、取引関係の深い、またはノウハウを有する金融機関に相談するケースが多い。

【調査結果のまとめ】

本調査を通じて、本邦有力企業の資金調達上・バランスシート上の課題解決策として、流動化に対する企業の期待の高さは予想以上に伺えるものの、コスト面や事務負担面等の課題から、現段階では実施に消極的な企業も多いという結果となった。今後このような課題が改善されていけば、オリジネーターである企業が、流動化を今まで以上に活用する可能性は高いとJCRでは考えている。

上記課題の改善策としては、スキーム上の工夫・定型化によるコスト削減や情報開示による投資家層の拡大などが考えられる。JCRは、今後も関係者の流動化市場の健全な発展拡大を意図した課題の改善に対する取組みをフォローしていきたい。

なお、本調査の詳細なレポートは、本日発行の「JCR格付け9月号」に掲載しております。

本リリースに関する問い合わせ先
株式会社日本格付研究所
ストラクチャードファイナンス部
担当：杉山、杉岡
03-5695-2578
sf@jcra.com